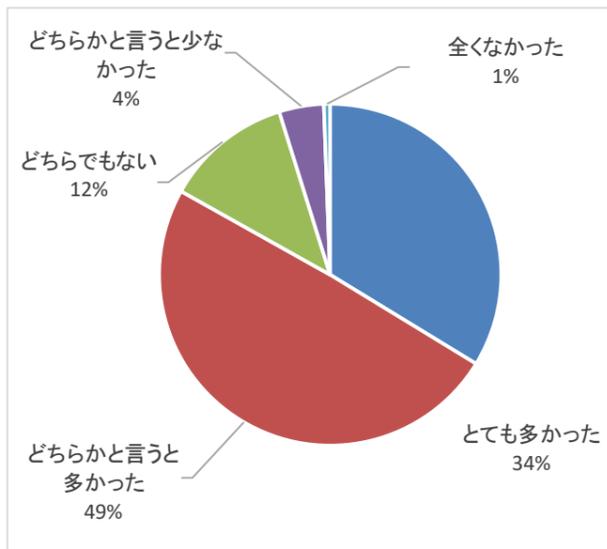


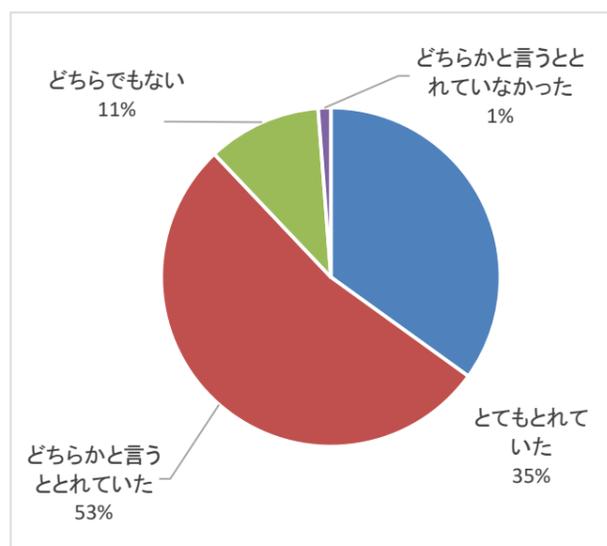
全体アンケート結果

(現地参加者295名中、166名回答)

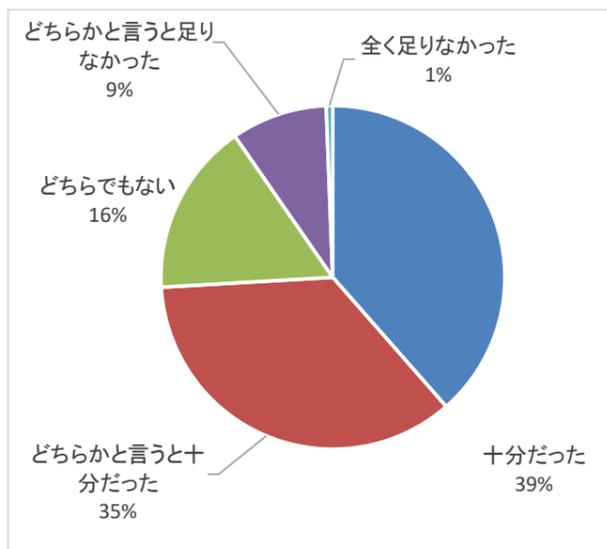
プログラムの内容は、あなたのニーズにあったものがありましたか？



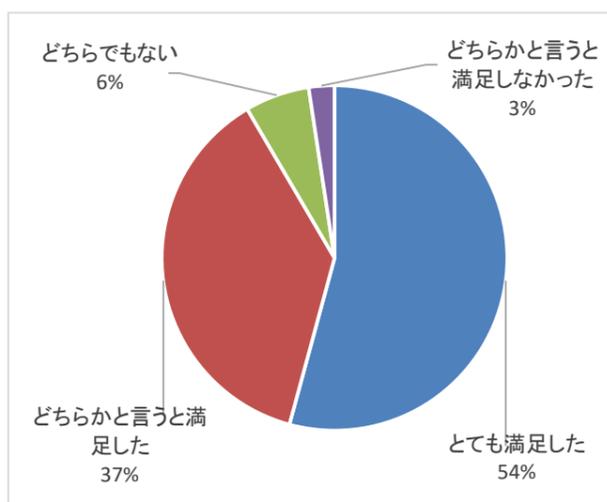
プログラムのバランスはとれていたと思いますか？



教育的セッション（プレセミナー、教育レクチャーシリーズ）の種類は十分でしたか？



全体的に満足されましたか？



ご意見や感想などご自由にお書きください。

- ・ 新しい手法のハンズオンやワークショップに参加したいです！
- ・ 多くの方が単なる研究成果ではなく、苦勞して身に着けた研究スキル、必要なコンテンツを紹介下さっており、中堅世代にとって他にはない勢いのある学会ではないかと感じています。参加できて良かったです。
- ・ 沢山の人がお会いできてご挨拶できて素晴らしい会でした。オンデマンドで後で教育レクチャーを視聴することが出来る仕組みも良かったと思います。
- ・ 初めての参加でした。臨床疫学をメインに据えた学会として、今後の発展に期待します。
- ・ 早稲田大学での学会が新鮮で、内容はどれもrelevantかつ刺激的なものでした。入会するのに推薦人が必要ということなので、知り合いを探します。
- ・ 患者がより健やかで幸せな時間を過ごすために必要となる臨床疫学研究を行いたいです。この学術大会は、そのために必要となる力は何かを教えてくださいました。素晴らしい時間でした。ありがとうございました。
- ・ プレセミナーに参加できる人数が少なく参加できなかったのが残念でした。
- ・ 対面で開催して頂きましたこと、深謝申し上げます。どのプログラムも大変勉強になると共に、研究を進める上で多くの気づきを与えて頂きました。対面だからこそ得られる学びや交流もあるということ、改めて実感しております。制限のある中での開催は、ご心勞が絶えなかったことと存じます。ただ、参加者の方々は、対面での開催に感謝しておられると思います。この場を借りて、心より御礼申し上げます。
- ・ 普段お世話になっている先生方にお会いできて貴重な機会でした。企画や講演、シンポジウム、演題、どれも勉強になりました。現地参加をできて非常に良かったと感じています。来年も参加ぜひ参加させていただきます。
- ・ コロナ第8波で参加者が読めない中での現地開催、本当にお疲れさまでした。講演者と直接お話しすることができ、刺激を受けました。感謝申し上げます。
- ・ YIA賞と優秀演題賞は面白く拝聴させていただきました。
- ・ 様々なデータベースの最新の話や、論文の重要なポイントなど、幅広い内容を学ぶことができました大変勉強になりました。有難うございました。データベースを使った臨床研究を今後も推進していきたいと思ひます。
- ・ 全体的に非常に満足度が高く、私自身の研究にとっても非常に有意義な学会でした。誠にありがとうございます。一部の会場に関して、やや狭い印象を受けました。ランチョンセミナーの際は、息苦しく感じてしまう場面もありました。大変恐縮ですが、今後はご検討いただければ幸いです。
- ・ 定員超過のためプレセミナーを受講できなかったのが、定員数を増やすか、ウェブとのハイブリッド開催を検討していただけたら幸いです。
- ・ 大学院生としてRWDを活用した研究を推進しているため、本学術集会で聴講した疫学的内容やデータベースを活用した研究に関する内容は大変参考になりました。また、画像を使った研究なども興味深く、今後の新たな研究企画の参考になると思ひました。ありがとうございました。引き続き、このような企画を推進いただけると幸いです。
- ・ この学会や臨床疫学という領域が、臨床研究を行っている臨床医たちにもっと知られることを期待しております。他の臨床系学会の「疫学研究」といったセッション等で発表される内容は、臨床疫学会で先生方が発表されるような熟慮されたデザイン・解析等ではないものも多いと認識しております。その格差は広がる一方に思ひます。現場のクエスチョンを可視化・解明すべき医療者にも、現場に還元できる質の高い臨床研究のモチベーションとなるような発信・企画などを、可能でしたら期待しております。
- ・ YIAセッションが最も印象的でした。各審査員からの教育的な質問や議論だけでなく、観客席からも有意義な質問があり、博士論文の公聴会のような、非常に面白い会だなと感じました。
- ・ はじめて臨床疫学会の年次大会に参加させていただきました。大変勉強になり、多くの学びがありました。1点気になったのは、教育レクチャー等で学会参加費とは別に追加費用がかかる点です。学会の文化・慣例の違いだとは思ひますが、他の学会（臨床神経生理学会）などでは教育セミナーは学会参加費に含まれたプログラムで展開されています。
- ・ 教育的な内容が多く、それらもコンパクトにまとまっていたと思ひます。さらなる研究の足掛かりになると感じました。「論文のどのパートが重要か」というセッションも大変面白かったです。個々のポリシーや立ち位置、レベルによっても変わる点は多様性でもあり刺激になりました。ありがとうございました。
- ・ セミナーの人数制限が厳しく、受講したいセミナーで受けられなかったものが複数あったのが残念でした。学会全体では、非常に学びが多く、かつ興味深い内容が多く、参加できて良かったです。
- ・ 一般演題やポスターもオンデマンドで閲覧できるようになるとより良い。
- ・ リアル開催だけではなく、リアルとオンラインとのハイブリッド開催にいただけるとよい。その方が遠方からでも参加しやすく、会場移動によるセッションの聞き逃しがないと思ひます。
- ・ 教育レクチャーについては興味があるため、今後も続けてほしい。
- ・ 抄録について、事前に内容を確認してから聴講計画をたてたいため、当日ではなく、遅くても1週間前までに配信していただけるとよい。